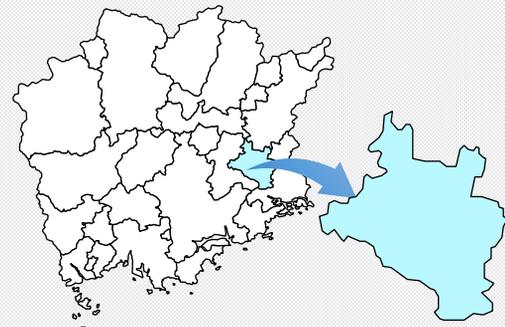


# わ け ち ょ う 和 気 町



## 和気町の教育

共に生きる  
心豊かで  
たくましい  
人づくり



種類の多さ日本一の「藤公園」

町内には、認定こども園(にこにこ園)が3園、小学校が3校、中学校が2校あります。

次代を担う子どもたちの豊かな心や主体的に学ぶ意欲を伸ばし、**未来社会をたくましく、しなやかに生きる力を育むため**、個別最適な学び、協働的な学びが展開できるよう、ICTを軸とした学習環境や質の高い教育環境の整備を進めています。

また、英語教育や人権教育、探究的な学び、就学前教育と義務教育の接続にも力を入れており、園小中が連携した教育を目指しています。

学校とともに、働き方改革を強力に推進中!!

### 【教職員の勤務時間を意識した学校運営】

- ・電話対応時間を設定  
(小学校;8:15~16:45 中学校;8:15~17:00)
- ・小学校では児童の登校時刻を「午前8時頃」に設定
- ・中学校では部活動の朝練廃止。最終下校は通年17:00

### 【外部人材の活用、地域と連携した児童生徒支援】

- ・町費で教育支援員(スクールサポーター)を計19人配置
- ・学校司書、教師業務アシスタント、用務員を各校に配置
- ・大学と連携した体育活動の実施(小学校陸上教室、新体力テスト実施補助、中学校トレーニング・クリニック)等

### 【校務のDX化に向けた環境整備】

- ・クラウドを活用した情報共有
- ・服務関係帳簿の電子化
- ・連絡帳アプリの全校導入
- ・生成AIの校務での活用促進等

### 【休日の部活動の地域展開の推進】

- ・ソフトテニス、陸上競技、剣道、吹奏楽は地域クラブで活動

## 英語教育の充実

町内全校にALTが常駐し、英語等の授業だけでなく、日常的に英語や外国の文化に触れる機会があります。小5からは、豪州の学校と遠隔交流授業を行うほか、ALTと英語のみでコミュニケーションを行う「ALT交流会」を行っています。児童生徒

の異文化への興味・関心が高まり、英語を使って表現する力も向上しています。

オーストラリアとの遠隔交流授業



## ICTを使った学びの充実

和気町の児童生徒は、授業だけでなく、学校生活の多くの場面でタブレット端末(Chromebook)を効果的に活用し、個別最適な学び、他者と協働した学びを行っています。



共同編集機能を利用した委員会新聞の作成

## 先輩教員からのメッセージ

私の勤務校は、コミュニティ・スクールとして、学校・家庭・地域が連携し、一体となって子どもたちを育てています。その取組により、教職員の働き方改革も進み、一人ひとりがワーク・ライフ・バランスの充実を実感できています。教師が心身ともに健康であることで、子ども一人ひとりに丁寧に向き合うことができ、授業の質の向上につながっていると感じています。新採用教員としての一年間は、毎日が挑戦の連続でしたが、先輩教員の助言や地域の方々の協力、そして子どもたちの笑顔に支えられながら、子どもと自分自身の成長をともに実感できた、非常に充実した一年となりました。教員は、未来を担う子どもたちの成長を支えることのできる、やりがいにあふれた仕事です。ぜひ私たちと一緒に働き、子どもたちの成長を応援していきましょう。



本荘小学校  
教諭 矢部 碧唯



わけまるくん フジこちゃん タンタン  
和気町マスコットキャラクター

### 【基礎データ】

人口: 12,452人  
学校数・児童生徒数:  
小学校 3校・487人  
中学校 2校・264人  
(令和7年5月時点)

### 【相談窓口】

和気町教育委員会学校教育課  
〒709-0511 和気郡和気町矢田305

TEL: 0869-88-1115

<https://www.town.wake.lg.jp/kurashiKosodate/>

